
第2回 CSR懇談会

～開催報告～

2008年12月17日



1. 開催概要

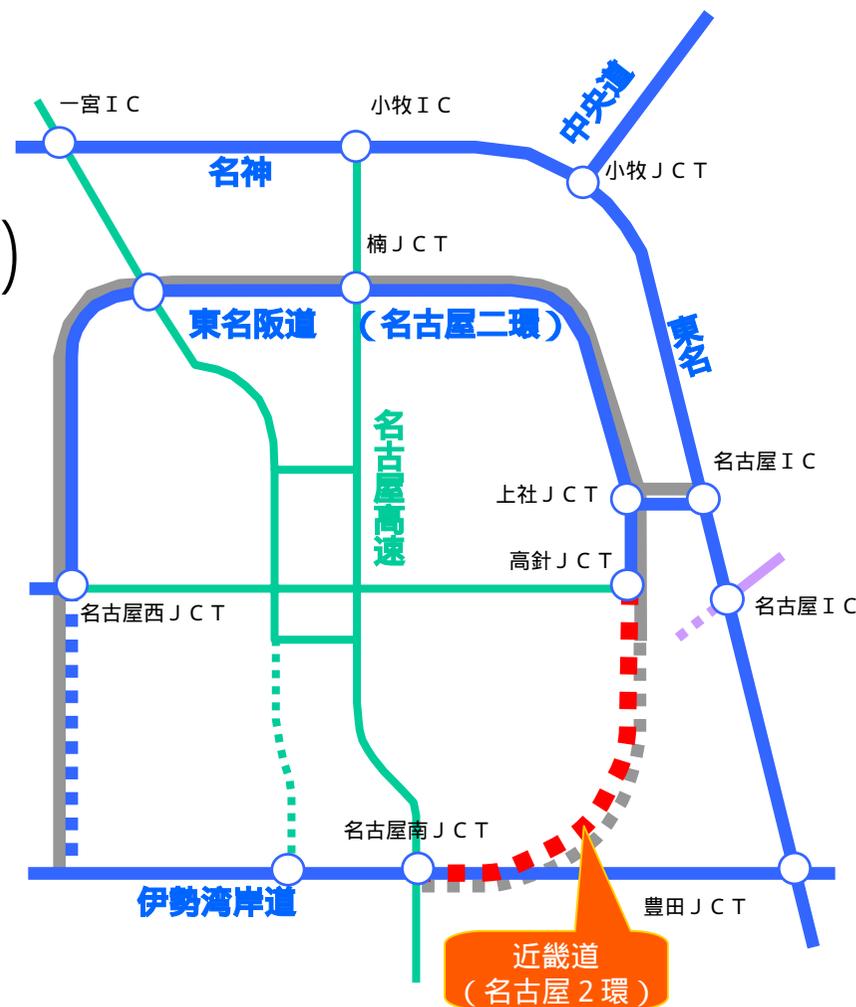
NEXCO

開催日時

2008年11月17日(月)

13:00 ~ 16:00 現地視察
(名古屋2環 建設現場)

16:00 ~ 17:30 意見交換
(本社会議室)



2. 委員構成

NEXCO

座長	奥野 信宏	中京大学 総合政策学部長
委員	青山 佳世	フリーアナウンサー
	亀山 章	東京農工大学 農学部 地域生態システム学科 教授(欠席)
	川勝 平太	静岡文化芸術大学 学長
	城戸 真亜子	洋画家
	柴田 昌治	日本ガイシ株式会社 代表取締役会長(欠席)
	嶋津 八生	日本放送協会 解説委員
	服部 力	建築家 (株)服部都市建築設計事務所 主宰)

(敬称略、五十音順)

3. CSR懇談会の趣旨

NEXCO

環境・CSRに関する事項をはじめ、企業が社会や文化の発展に果たすべき役割・意義などについて、社外有識者に委員を委嘱し、弊社経営陣との間で、大局的な観点から意見交換をさせていただくことを目的としています。

4. 主なご意見

NEXCO

現場見学

- 教育現場では子供の理科離れが問題となっているが、地元の小学校の皆さんが見学でき、子供にとってインパクトのある経験になるので、積極的に自信を持ってPRしてほしい。
- 21世紀は環境問題が経営の柱となる。3R(リユース、リサイクル、リデュース)はどれも技術面で大切なので、さらに進めてほしい。
- 植樹帯の計画には驚いた。名古屋市は緑を増やす計画を行っており、大きな意味がある。すばらしい植樹帯なので完成後を期待している。
- 植樹帯や遮音壁について、維持、管理がしやすいものとなるよう配慮すべきではないか。
- 現場事務所をはじめ、工事に携わっている方の環境配慮、地域への配慮、遮音壁の形状など住民の皆さまの声を聞きながら行っている点に感心した。そのような配慮が、1日も早い開通へと繋がると思う。
- 現場での対応を見ると非常に柔軟性のある会社だと思う。諸外国への人的な支援も含めて海外での事業を行う際にもその柔軟性を大切にしてほしい。

4. 主なご意見

NEXCO

CSR・環境など弊社への期待

- 今後は、サステナビリティ、つまり継続してやることが重要。息切れしないように、継続して対策を続けて欲しい。
- 国土形成計画が本年7月にやっと閣議決定され、中部圏の広域地方計画を検討中。東海環状道路から中部横断道までの地域を広域的にどのように発展させるかが課題。
- 今後は観光が大切で政府も力を入れている。広域観光について、京都・奈良の修学旅行コースではなく、国際的な需要に応じた中日本のネットワークを活かしたプランの提案をして欲しい。
- 植樹帯に植える植物について、植物学者の宮脇昭氏によると『在来種からなる鎮守の森こそが本来一番地域に馴染んだ植生ではないか(潜在自然植生)』との意見もある。
- 長野県は木質バイオマスとしてペレットストーブの普及に努めている。ペレットボイラーの利用や、ペレットだけでは無く更に加工代が安いチップも検討してみてはどうか。(NEXCO中日本が消費地としてもがんばって欲しい)。
- 標識は大切に、前もってわかるようにして欲しい。外国で運転する方が迷わないので、国内でも同様に、絵や記号をもっと使うなど表示についてもっと工夫して欲しい。

5 . 開催状況



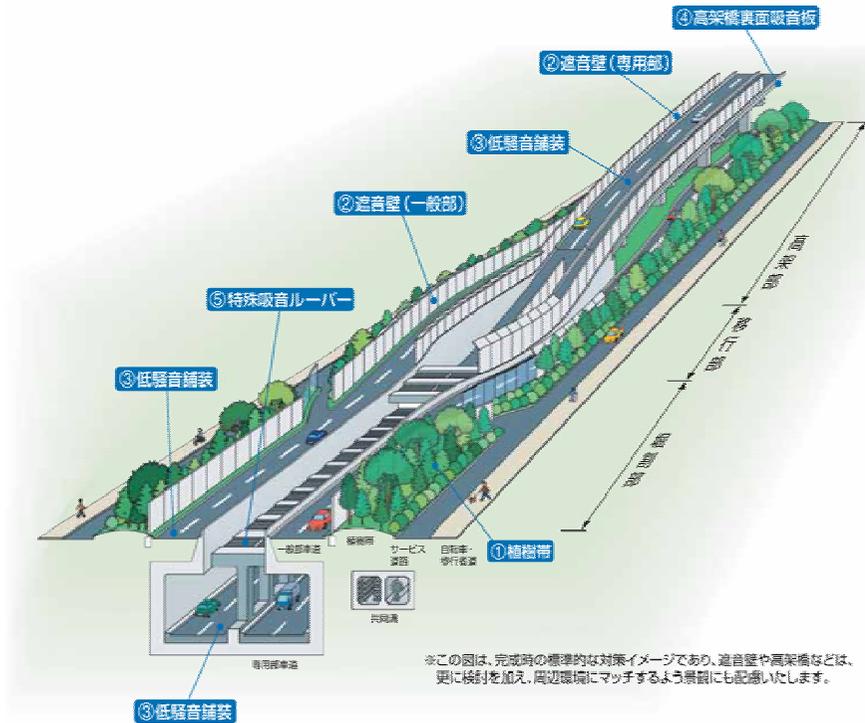
現場視察



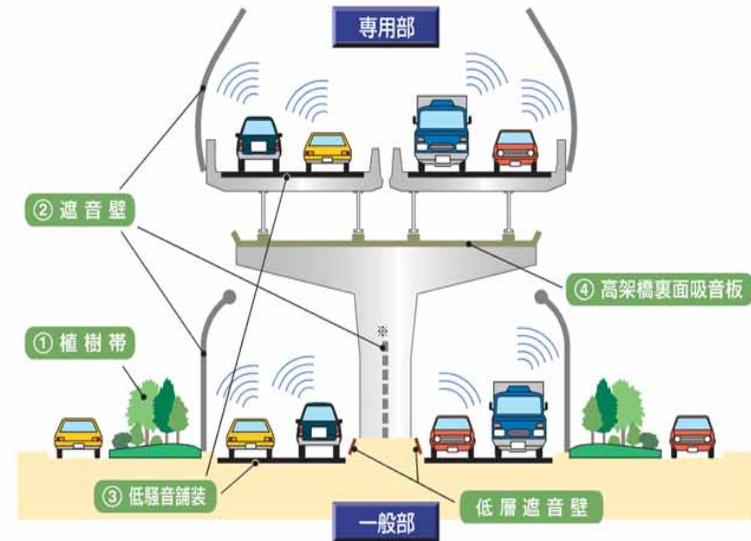
懇談会 (本社会議室)



【参考】名古屋2環の環境対策イメージ



高架部を正面から見たイメージ図



名古屋環状2号線開通区間環境対策事例



植樹帯

遮音壁

低層遮音壁

裏面吸音板

特殊吸音ルーバー



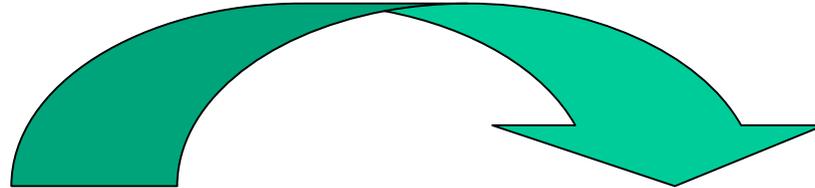
【参考】資源の3Rの推進事例

NEXCO

発生量1万m³【バイオマス循環利用イメージ】
(八王子支社管内)



うち試験運用として
約300m³



高速道路
(NEXCO中日本)

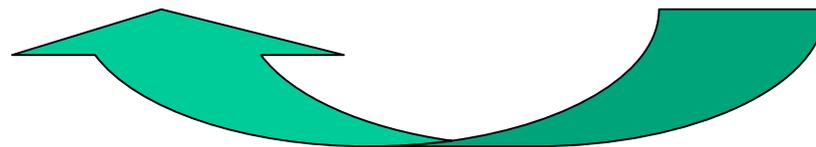
ペレット工場
(南信バイオマス協同組合)



雪氷対策基地などの
暖房用ストーブ燃料に使用



約40トンの
ペレット燃料に加工



【参考】現場見学を組み込んだ旅行商品



開通前の高速道路の現場見学と「速弁」をセットした日帰りバス旅行を、旅行代理店と共同して限定企画。現在、12月発着の新東名見学ツアーを発売中。

～東海北陸道全線開通目前!!今だけの限定企画!!～

出発時間 コース番号
7:45出発 74005A-25
8:45出発 74005B-25

「開通前・東海北陸道通り抜け飛騨トンネル」の世界遺産 白川郷・高山散策

ご昼食は今話題の「速弁」をご用意

飛騨トンネル 白川郷

■出発日(2008年)と旅行代金(大人お一人様) 各一人様ご参加OK

出発日	旅行代金
6月 23・24・30	8,980円
6月 28・29	9,980円

魅力のツアーポイント

- ◆今しか見られない開通前の白川郷IC～飛騨トンネルICをバスにて通り抜け!
- ◆今しか体験できない!飛騨トンネルでの下車見学と記念撮影!
- ◆今回のツアー限定!参加者全員に見学証明書と飛行しませつ!
- ◆今話題の「速弁」の昼食と中日本エクスプレスオリジナルの贈り物の美味し付!
- ◆飛騨トンネルの貫通石の贈り物のお土産付!
- ◆世界遺産「白川郷」の散策と古郡高山では飛騨牛製りと飛騨牛串の食べ歩き及び温泉大浴付!



飛騨トンネル見学風景 (河合側坑口にて)



飛騨トンネル内での見学風景

6月の5日間開催し、
計880人が参加

新東名高速道路を見学いただけるバスツアー【発売中】

- 【横浜発】社会科見学ツアー 静岡編 新東名建設現場見学と飲料工場見学
- 【名古屋発】未体験ゾーン『開通前・新東名高速道路』見学会

